

剣道教室

在ガーナ日本大使館

ガーナでは、毎週木曜日にガーナ人を対象とした剣道教室が開催されています。

もともと当地には剣道をする文化や組織はありませんでしたが、2015年に前駐ガーナ大使の吉村馨氏が剣道教室を始めたのがきっかけで、現在でも在ガーナ日本大使館の日本人職員等による稽古が続けられており、仕事や学校が終わる夕方から、少ないときは2人、多いときには10人程度のガーナ人が集まり剣道が行われています。

国立の体育館を剣道教室の会場として使っていますが、国が電気代を支払わなかったことからしばらく電気が止められ、ソーラーランタンだけの薄暗い中で稽古する日々も続きました。

また、当地の暑い気温の下、重たい胴着や防具を着て剣道をするのは大変ですが、日本文化や格闘技に興味のある熱心なガーナ人生徒を中心に熱心に稽古が行われます。

当初は防具も揃っていなかったと聞いていますが、大使館職員が一時帰国するたびに寄贈された防具や胴着をガーナに持ち帰り、ようやく十分な数が集まりました。

一昨年8月には生徒達の強い希望もあり、第1回ガーナ剣道大会が開催され、白熱した戦いが繰り広げられました。2019年中には第2回大会の開催も予定されています。

(了)